

老朽空き家等を解体する場合に補助金を交付します

市では、老朽空き家等を解体する場合に補助金を交付しています。対象になる老朽空き家等は、市から条例に基づく助言または指導を受けたもの、1年以上使用されていないものなどです。補助金額は、解体費用の2分の1以内で上限は30万円(床面積に関する上限基準あり)です。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、申請してください。

なお、申請は解体工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課空き家対策グループ ☎550-1551

行田市空き家利活用補助金を交付します

市では、地域活性化を目的として空き家を地域の交流拠点などに利活用するために改修工事を行う方へ補助金を交付しています。ただし、昭和56年6月1日以後に着工した空き家であること、市内事業者にて施工を行うこと、改修後5年間または10年間継続して利活用することなどの条件があります。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、事前にご相談ください。なお、事前相談の受付期間は8月31日(木)までです。

▶問い合わせ 同課空き家対策グループ ☎550-1551

木造住宅の耐震診断および耐震改修等工事をする方に補助金を交付します

市では、木造住宅の耐震診断および耐震改修等工事をする方へ補助金を交付しています。対象になる住宅は昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての住宅および兼用住宅です。補助金額は耐震診断が診断費用の2分の1(上限5万円)、耐震改修工事が耐震工事費用の23パーセント(上限20万円)、簡易耐震改修工事(耐震シェルターや防災ベッドを設置する工事)が改修工事費用の2分の1(上限10万円)です。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、申請してください。

なお、申請は診断または改修工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課建築指導グループ ☎550-1551



ホテル観賞会

- ▶日時 6月10日(土)・11日(日)午後7時30分～9時
- ▶場所 古代蓮の里ホテルの川
- ▶内容 古代蓮の里ホテルの会の会員が、ホテルの飛び交う様子などを案内します。
- ▶注意
 - ・ホテルは人工の光を嫌うため、カメラや懐中電灯・スマートフォンの光を向けないでください。
 - ・ホテルを捕らないでください。
 - ・足元にご注意ください。
 - ・駐車場は、北側駐車場をご利用ください。
- ▶主催 古代蓮の里ホテルの会
- ▶その他 観賞会以外の日でも、6月末まで晴れた風のない日の午後7時30分から9時ごろまで、ホテルを見ることができます。
- ▶問い合わせ 都市計画課公園グループ(内線5603)



ブロック塀などの安全点検をお願いします

市では、自身でブロック塀などの内部の鉄筋の有無を探查することができる鉄筋探查機を無料で貸し出しています(要予約)。また、ブロック塀などの点検を簡単に行える点検票を建築開発課で配布(市ホームページからダウンロード可)していますので、ご活用ください。

なお、点検の結果、危険性が確認された場合には、通行者への注意喚起を行うとともに、専門家(一般社団法人埼玉建築士会 ☎048-861-8221 または一般社団法人埼玉建築士事務所協会 ☎048-864-9313)へ相談するなど、速やかに安全を確保するための対応をお願いします。

▶申し込み・問い合わせ 同課建築指導グループ ☎550-1551

木造住宅の耐震診断を無料で行います

市では、木造住宅を対象に、簡易な耐震診断を無料で実施しています。古い基準で建てられた住宅の中には耐震性能が低いものがあり、大地震の際には倒壊してしまう恐れがあります。

自宅の耐震性能を確かめるためには、耐震診断を行うことが必要です。市職員が自宅に伺い診断をしますので、ぜひご利用ください。

▶問い合わせ 建築開発課建築指導グループ ☎550-1551

第33回テーマ展「描かれた忍城」

忍城を正面から取り上げた企画展「城絵図と忍城」の開催から10年が経ちました。10年の間に、郷土博物館では新たな城絵図を発見・収集する機会や、市民の皆さんを中心に忍城の遺構や遺物の情報提供にも恵まれ、より詳しく忍城の変遷に迫ることができるようになってきました。

本展覧会では、その成果の一端として、戦国時代から江戸時代にかけての忍城を描いた絵図を余すところなく展示することで、現代の町並みに通ずる城郭と武家屋敷の移り変わりを紹介していきます。色鮮やかな絵図を読み解き、忍城の歴史や魅力を再発見してみませんか。

- ▶期間 7月8日(土)～9月3日(日)
- ▶会期中の休館日 7月17日および8月14日以外の月曜日、7月18日(火)
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場所 郷土博物館企画展示室
- ▶入館料 【大人】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円 ※団体割引あり

公開講演会「秀吉の水攻めと忍城～洪水氾濫シミュレーションから水攻めに迫る～」

- ▶日時 8月5日(土)午後2時～3時30分
- ▶場所 同館講座室
- ▶講師 根元裕樹さん(東京都立大学学術情報基盤センター特任准教授)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶申し込み 6月15日(木)午前9時から電話または行田市電子申請・届出サービスにより同館



武州埼玉郡忍城内外全図(個人蔵・学習院大学史料館保管)

学芸員による展示解説会

- ▶日時 7月9日(日)・15日(土)・22日(土)・29日(土)、8月6日(日)・12日(土)・20日(日)・27日(日)、9月2日(土)午後2時～3時※いずれも同内容
- ▶場所 同館企画展示室
- ▶その他 事前申し込みは不要です。
- ▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

みんなでまなぼう 地域の文化財シンポジウム「文化財の保存と活用のこれから」

行田市文化財保存活用地域計画作成事業の一環として、本市の歴史文化の特徴、地域の力で地域の文化財を守り伝える取り組みについて、専門家・市職員が講演します。また、講師らによるパネルディスカッションも行います。ふるさと行田の歴史や文化に一層親しみ学ぶ機会として、ぜひご参加ください。

- ▶日時 7月8日(土)午後1時30分～4時20分(午後1時開場)
- ▶場所 郷土博物館講座室
- ▶内容
 - ①【演題】「川との共生―利根川と荒川が育んだ行田の暮らし―」
【講師】小島孝夫さん(成城大学文芸学部教授)
 - ②【演題】「川の流れるように―わた、木綿、そして足袋―」
【講師】田村均さん(埼玉大学名誉教授)
 - ③【演題】「地域の力で地域の文化財を守り伝える取組み―日本遺産を通して―」
【講師】中島洋一(文化財保護課長)
 - ④講師3人によるパネルディスカッション「文化財の保存と活用のこれから」
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 6月1日(木)午前9時から電話または行田市電子申請・届出サービスにより文化財保護課
- ▶問い合わせ 同課 ☎553-3581

